

TSUCHIMARU

つちまる通信 41



浅草で土浦の特産品をPR!!

2月11日(土)、12日(日)の2日間、「浅草六区オープンカフェ」に参加して、土浦市のPRをしてきました。ふるさと納税のお礼品として贈っているカレーや佃煮、れんこん加工品などの抽選会を行ないました。つちまるも他の参加自治体のキャラクターと一緒にPRを頑張りました♪



みとちゃんお誕生会にいつてきました

2月18日(土)に、水戸市の偕楽園で開催された「みとちゃんお誕生会」に参加して、お誕生日のお祝いをしてきました。会場ではいきいき茨城ゆめ国体950日前イベントとして「ゆるキャラ国体」が開催され玉入れや綱引き、リレーなどいろいろな競技が行われました。ご当地キャラクターたちも普段とは違う真剣な姿で競技にいどんでいたよ。みんながたくさん遊べてとっても楽しいお誕生会だったよ!



まちの話題

ズームアップつちうら

塙保己一賞の奨励賞を受賞

若者目線でのまちづくり

優雅な時を目と耳で感じて



視覚障害(全盲)の津軽三味線演奏家である踊正太郎さんが平成28年度塙保己一賞の奨励賞を受賞され、その報告に市役所を訪れました。塙保己一賞は障害がありながらも不屈の努力を続け社会的に顕著な活躍をされている方などを表彰するもので、奨励賞は社会的に顕著な活躍が期待される40歳未満の障害のある個人の方に贈られます。踊さんの独得の叩き撥と絃を響かせ棹を唸らせる奏法は唯一無二とも称されています。今後さらなる活躍が期待されます。

地域活性化シンポジウム～若い世代による土浦まちづくり提案～が開催されました。シンポジウムは筑波大学社会工学類にて開設されている「都市計画マスタープラン実習」の成果発表会として毎年実施されています。全国から集まっている筑波大学の学生が土浦のまちづくりについて若者目線での提案をおこないました。8つの班がそれぞれのテーマのもと検討をかさね、若者ならではのアイデアや夢のある提案の発表がありました。

土浦の雛まつりの関連イベントとして、市庁舎の市民ラウンジにて束帯・十二単の着装実演が実施されました。応募により選ばれた2組の方々が伝統の装束の着装を体験しました。今年は雅楽演奏家の方々の協力による籠笛と笙の演奏も同時に行われ、より一層雅な雰囲気につつまれました。訪れた人々は雅楽の調べが流れる中、古式ゆかしい衣装を身に着ける二人の姿に、まるでお雛様が動いているみたいだなどと感じていました。